

北海道手をつなぐ育成会 げっぼう

ミニッツホワイト ボディアーティスト 青山雄一さんの描く世界

旭川市 NPO法人「ゆい・ゆい」理事長 野々村 雅人

青山雄一さんは就労継続支援B型事業所「ゆい・ゆい本舗」のメンバー。こだわりなど、障がいはあるものの青山さんの絵は水色を基調として、本人が頭に描いたものを……。特にタクシーやラーメン屋等をとて細かく描いていきます。



この絵の風景がまるで街の中に自然に存在しているかのような錯覚に陥ります。現在では着実に絵のファンも増え、青山さんを通じて地域までもがやさしくなれるような！そんな想いを感じながら、事業所としても本人の絵がもっと生かせたらと思っています。

きっかけは、ラジコンボディ

旭川市で障がいのあるなしラジコン（ミニッツ）を通じて活動しているRC222さんや、プラモデルショップ店長さん達のアイデアと、青山さんへの寄り添うような指導のもと、何と、ラジコンのボディに青山さん自身が絵を描くことが実現。みんなの想いや好きなことが見事に重なった瞬間です。さらに、RC222穴田事務局長が完成した作品を見て「これでレースを

しよう！」と提案。ボディも提供いただき、一昨年からRC222さんのラジコン走行会では青山さんの描いたボディを装着し「AOYAMACUP」というレースが開催されています。入賞した方には缶バッジのメダルとポストカードが手渡され、青山さんが描く絵を通じて、新たなつながりや、やさしさを感じる機会となっています。

つながりが新たな発想を

その情報がSNSなどによって多くの方に伝わり、ラジコン大手のKYO SHOさんから、ラジコンを走らせるだけでなく、ボディに絵付けする青山さんに「ミニッツホワイトボディアーティスト」という称号までいただきました。今では、KYOSHOSHONから取材を受け、企業のカタログに掲載されるまでになりました。

去年今年とミニッツカップファイナルが横浜日産ギャラリィで開催され、青山雄一さんがブース内で、展示やライブイベントを行ない注目を集めました。レ



スやマシンでの楽しみ以外に、ボディにペイントする（描く）という新しい楽しみ方、発想が共感を得たのです。

障がいがあっても、その人らしく表現する！企業も市民団体も地域の方も事業所の支援者も青山さんの描く絵からみんなの心が動かされる状況です。

まだまだ、夢の途中

タクシーの台数を数えながら、横浜中華街へ向かう旅。そして、様々な人との出逢い。今、青山さんは、こうした移動や、外出にも新たな喜びを感じているようです。

特に、今年の横浜では、ドット絵（点描）風の絵をボディに描く巻田さんと一緒にライブペイントを行いました。関係者一同、青山さんから始まり、青山さんに続く人が現れ、さらに、子ども達につながって欲しいという想いがあるのです。青山さん、巻田さんのボディがKYOSHOSHONさんからオンラインにて販売されます。日本中から、第二第三の青山さんが現れるのを待っています。絵を通じて、何かを感じ取ってもらおう世界に障がいの有無は関係ありません。本人達による創造活動の無限の広がり、今後の活躍が楽しみです。



【空知ブロック研修会報告】

安心して地域で暮らす 空知手をつなぐ育成会連絡協議会

事務局次長 前川 俊介

2月23日(土)、平成30年度空知ブロック研修会が開催されました。今年度は岩見沢市内のホテルを会場に、空知地区会員の方々をはじめ、誰もが参加できる形で行われ、52名の参加となりました。札幌の社会福祉法人「朔風」常務理事 森本千尋氏を講師にお招きし「いくつになっても、あんしんして ちいきでくらすために」というテーマでご講演をいただきました。

お話しの内容は、2060年という近未来の社会保障の見通しから、我が国の1300年前の福祉制度の紹介、現代の制度や社会資源の話へと、ユーモアを交えながらも一般の参加者にもわかりやすいお話しでした。

中でも、知的障がいを持つ方々の高齢化や加齢変化にスポットをあて、実際に「朔風」で行われている事業や、対応を例に説明をいただき、これらは大変、参考になりました。森本氏は、かつて逝去された利用者さんの親御さんが「親よりも先に死んで親孝行な子



だよ。」と言われたその一言を聞き「二度とそんなことを言わせてはならない。」と奮起、どんなに重い障がいがあっても、親なきあとに安心して暮らせる場所、親が安心して後を任せられる場所をつくるべきだとのことです。

そうした強い思いが原動力となり、重度障害対応のグループホームをつくり、昨年は、札幌市で初となる「地域生活支援拠点」を開設するに至っています。

講演をお聞きになった方々は、同じ思いを抱かれ、そのような場所が自分の地域にあつたら…と想像されたのではないのでしょうか。

講演後は、地区育成会の活性化について意見交換会が開かれ、担い手の問題、事業所との関係性、学校との連携等、各地区で抱える課題について討議を行いました。各地区で、育成会の歴史や運営基盤が違うこともあり、事業所教職員、保護者等、色々な視点から意見を交わすことができ、大変有意義な話し合いとなりました。

今回の研修会は育成会、事業所、双方にとって今後の活動の方向性を考える上で大変実り多いものでした。今、高齢化の波がますます加速する中、自分たちに何ができるのか、改めて考える貴重なヒントをいただくことができました。



【全国育成会連合会 京都大会報告】 「障がい児者のきょうだい」 (第6分科会)

札幌手をつなぐ育成会 深宮 しのぶ

2月23〜24日に開催された「第5回全国育成会連合会 京都大会」に参加してきました。

標記の分科会では、1日目の午前、自身もきょうだいの立場である金沢大学研究員の松本さんによる講演でした。自身の体験では、親が何気なく声を掛けた「弟と仲良くしてね」という言葉が重くのしかかり、「将来、弟をみてね」と言われたように感じたとの話がありました。そんな松本さんの口から出た「親は半生、きょうだいは一生」という言葉は、私の胸にも深く突き刺さるものでありました。また、午後からのシンポジウムでは、親の立場、きょうだいに所属しているきょうだいの立場から話があり、親やきょうだいのそれぞれに、私自身も、改めて、きょうだいの立場である我が娘に対し、どうだったろうか、と振り返る機会となりました。

全国大会として初めて開設された「きょうだい」分科会。関心度も高く、130名を超える参加者。また、その内1/5がきょうだいのことでした。



第64回北海道手をつなぐ育成会全道大会名寄大会の概要

1. 大会テーマ

- (1)育成会 大会テーマ：『楽しく働き、楽しく暮らし、自分らしく生きよう』
- (2)本 人 大会テーマ：『ひろげよう仲間の輪を！自分らしく生きる明日をめざして』

2. 大会スローガン

- (1)育成会 大会スローガン：
『真の自立とはなにか！～満天の星、北の大地、緑の里、名寄から～』
- (2)本 人 大会スローガン：
『①私たちのことは、必ず私たちを交えて決めることをみんなに呼びかけよう』
『②道北の地、名寄から語り合い、気づき合い、響き合い、友情を深めよう』

3. 主催

北海道手をつなぐ育成会、名寄心と手をつなぐ育成会、上川地区手をつなぐ育成会連絡協議会

4. 開催日時

平成31年7月27日(土) (受付9:30) 10:30-16:30 (懇親会18:30～)
平成31年7月28日(日) (受付8:30) 9:00-12:20

5. 会場

- (1)1 日目：名寄市立大学
- (2)2 日目：名寄市民文化センター
- (3)懇親会 (本人交流会 合同)：グランドホテル藤花

6. 参加予定人員:約700名

7. 大会プログラム (予定)

| 第1日目 (27日・土曜日) | | 第2日目 (28日・日曜日) | |
|--------------------------------------|---------------------------------|--|-------------------|
| 育成会大会 | 本人大会 | 育成会大会・本人大会合同 | |
| (10:30-12:00) 【分科会 (前半)】 | (10:30-12:00) 【分科会】 | (9:00-10:00) 【大会式典】 | アトラクション チャレンジド |
| (12:00-13:00) 昼食休憩 | (12:00-13:00) 昼食休憩 | (10:00-10:20) 【全体会 (中央情勢報告)】 | |
| (13:00-16:30) 【分科会 (後半)】 | (13:00-14:00) 【分科会・報告】 | (10:20-11:50) 【記念講演】野澤 和弘 氏 毎日新聞社 論説委員 | |
| | (14:00-16:30) 【全体会】 『調整中』 | (11:50-12:20) 【分科会報告・大会宣言(育成会・本人)】 次期開催地あいさつ 閉会 | |
| (18:30-20:30) 【育成会懇親会・本人交流会 (合同)】 | | | |

8. 記念講演（7月28日(日)：10:20-11:50）（名寄市民文化センター 市民公開）

講演題 『自分らしい生き方とは何か～自立と共生について』

講師 野澤 和弘 氏（毎日新聞社 論説委員）

9. 分科会テーマ（7月27日・土曜日）

| 育成会大会 分科会 | | 本人大会 分科会（担当） | |
|-----------|---------|--------------|--------------------------|
| A分科会 | 発達・教育 | 第1分科会 | 災害（札幌みんなの会） |
| B分科会 | 就労・日中活動 | 第2分科会 | 仕事（旭川働く仲間の会・当麻・たるまえ） |
| C分科会 | 暮らす | 第3分科会 | 制度、法律、権利擁護（トゥモローくしろ） |
| D分科会 | 高 齢 | 第4分科会 | 何でも語り合える（伊達わかば会） |
| E分科会 | 育成会活動 | 全体会 | 「調整中」（名寄陽だまり本人部会・函館いかす会） |

10. 本人大会・特別企画：『チャレンジド』*一部「2日目 アトラクション」と合同

27日：10:30～16:30 会場：名寄市立大学

28日：9:00～12:20 会場：名寄市民文化センター

11. 懇親会・交流会（7月27日・土曜日：18:30-20:30）

グランドホテル藤花（育成会・本人 合同）

12. 展示・販売（7月27日～28日）

大会実行委員会／他（名寄市立大学・名寄市民文化センター）

13. 参加費等

(1)参加費（27日の弁当含む）：家族・支援者：4,000円／本人：3,000円

(2)思い出観光 参加費：3,500円（名寄市立天文台「きたすばる」・道立サンピラーパーク・他：昼食付）

(3)チャレンジド 参加費：3,000円（2日間：27日の弁当含む）

(4)懇親・交流会費：5,000円

(5)弁当（27日のみ）：1,000円（お茶付き）

14. 参加申込

(1)参加申込締切 平成31年6月19日(水)必着

(2)参加申込書は北日本観光ホームページ、大会専用ページよりダウンロードいただき、大会専用アドレス『tourist@e-kanko.co.jp』へ申込書を添付の上、送付ください。

※本大会では大会運営作業効率化の為に、申込書のデータ入力と、メール申し込みのご協力をお願いいたします。ネット環境がない場合は下記連絡先までご連絡ください。

北日本観光株式会社 担当：山田 寛（ヤマダ サトル）

TEL0166-26-7811 FAX0166-23-2026 E-mail：kta@e-kanko.co.jp

「開催要綱」「参加申込書」などの詳細データは、北海道手をつなぐ育成会のホームページにアップしており、閲覧・入手ができます。

《大会実行委員会事務局：名寄心と手をつなぐ育成会》

〒096-0010 名寄市大通南2丁目2番地 社会福祉法人なよろ陽だまりの会「陽だまり」内
電話：01654-3-1221 Fax：01654-8-9310 Mail：hidamari-h@eco.ocn.ne.jp

応募締切
6/28 金

アート作品大募集!

育成会 カレンダー 2020

育成会全道大会(名寄大会)において展示



自分の描いた絵が2020年の
カレンダーになるよ!
どんどん申し込んでね!

「北海道手をつなぐ育成会」では、今年も「育成会カレンダー2020」の制作にあたり、カレンダーに掲載する「アート作品」を下記の要領で募集します。たくさんの方々のご応募をお待ちしております

- 応募対象者 : 知的発達障がい児者、ご本人。(育成会並びに関係事業所、教育機関所属)
- 募集作品 : 平面作品(絵画、イラスト、版画など)。お1人様、1点。
- 作品規格 : 葉書、A5~A3版までの大きさ。
※裏面が透ける紙や地色のついた紙、蛍光ペンは印刷再現ができないので使わないようにお願いします。
- 応募締切 : 6月28日(金)
- 作品選抜 : 当会にて応募作品を審査し、掲載作品を選抜します
- 作品公表 : 作品は道育成会全道大会・名寄大会(7月28日)会場に展示し公表します。

- ①カレンダーは、カラー印刷で「月めくりカレンダー」と「卓上カレンダー」の2種類を制作します。
- ②カレンダーの頒布については、後日、改めてご案内します。
- ③作品の応募は、「応募用紙」に必要事項を記載し、作品と併せて下記にお送りください。
応募用紙が必要な方は、各地区育成会、又は下記までお問合せください

<送付先・問合せ先> 北海道手をつなぐ育成会
住所:〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 4F
電話:011-251-0855 /電子メール:doikusei@air.ocn.ne.jp

「北海道障がい者スポーツ大会」

エントリーしてみませんか?

今年の6月に「第57回北海道障がい者スポ

ーツ大会」が、オホーツク管内の2市1町で開催されます。この大会は、道内では最大規模の障がい者スポーツの祭典として親しまれており、全国障害者スポーツ大会の北海道予選会を兼ねて行われます。

競技は全部で6競技が実施されますが、知的障がいのある選手が出場できる競技は、6月16日(日)に北見市で開催するバスケットボール、6月23日(日)に網走市で開催する陸上競技、ソフトラボール、フットベースボール、美幌町で開催するサッカーの5競技です。療育手帳の交付を受けた方、もしくは、その取得に準ずる障がいのある方で、4



月1日現在、13歳以上の方が出場できます。参加料は、選手1名につき1,000円で、1位から3位までに入賞した選手及びチームに、入賞メダルが授与されます。

参加申込書は、主催団体である北海道障がい者スポーツ協会のホームページからダウンロードできますので、全国大会の出場を目指して、エントリーしてみませんか?

○公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会

URL <http://www.do-syospo.or.jp/>

TEL 011-261-6970

FAX 011-261-6201

E-mail info@do-syospo.or.jp

*2月18日付「福祉新聞」に『青山雄一郎の世界手書きラジコン疾走』との記事。そこで「青山さん」が取り組むに至った経緯や、事業所の想いを野々村理事長にお願いし紹介させていただきました。ご協力に心から感謝します。

*2月23~24日、全国手をつなぐ育成会連合会第5回全国大会京都大会が開催されました。道内からの参加者12名を含め、延べ人数4000名(内本人大会400名)が京都に集結。「京(みやこ)から、ほほえみあふれる、新しい未来へ」を合言葉に研修、討議、交流が行われました。

今後の予定

4月22日(月) 第1回理事会

5月27日(月) 道育成会定時総会・第2回理事会

道サポ定期総会

AIG損保生活サポート総合補償制度のご案内

安心を
お届けします

2007年4月に日本で誕生した知的障害児者と自閉症児者専用の保険です。

AIG損保の普通傷害保険(2018年1月現在の内容です。) (知的障害者等福祉団体傷害保険特約セット)

病気やケガまたはその検査のため入院したとき

入院給付金(付添介護保険金、差額ベッド費用、入院諸費用、入院一時金)

他人にケガをさせたり、他人のものを壊して法律上の賠償責任を負ったとき

個人賠償責任保険金: 1億円または3億円(1事故あたり支払い限度額)

ケガをしたとき

死亡・後遺障害・入院・通院・手術保険金

地震・噴火・津波危険補償特約セット

病気で死亡したとき

葬祭費用保険金

取扱代理店) 株式会社ジェイアイシー北海道支店
〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目
8-2 SRビル4F <http://www.jicgroup.co.jp>
TEL: 011-221-7009 FAX: 011-221-1704
受付時間: 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

引受保険会社) AIG損害保険株式会社札幌営業支店
〒060-0003 札幌市中央区北3条西4丁目
1-1 日本生命札幌ビル17階
TEL: 011-204-7510 <http://www.aig.co.jp/sonpo>
受付時間: 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

北海道知的障害児者生活サポート協会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目
かでの2・7 4階 北海道手をつなぐ育成会内
TEL: 011-251-0855 FAX: 011-251-0804
(A-000811 2019-12)

このご案内は保険の概要をご説明したものです。詳細は取扱代理店にお問い合わせいただくか、専用のパンフレットをご参照ください。

知的障がい・発達障がい
ダウン症・てんかんの
ある方のための保険

ぜんちの
あんしん保険
東京海上日動の
個人賠償責任補償付
少額短期健康総合保険(無告知型) 2016年創設

ぜんちの
こども傷害保険
東京海上日動の
個人賠償責任補償付
権利補償補償傷害保険(2016年創設)

特別支援教育を
必要とされている方
のための保険

病気やケガでの
入院



最高日額1万円

虐待・差別・逮捕に
対応



弁護士費用補償

誤って物を壊してしまう…



個人賠償
責任補償
最高5億円

※(総合生活保険(個人賠償責任補償))
引受保険会社: 東京海上日動火災保険株式会社

日常生活でケガを
することが多い…



入院・通院を日額保障

トラブルに巻き込まれた際、
誰も動いてくれない…



弁護士がサポート

当事者同士での
解決が難しい…



示談交渉サービス付き

ネット申込・年払・月払OK | クレジットカード払OK ※ネット申込みのみ

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

<代理店>

有限会社オフィスブレイン

〒060-0032

札幌市中央区北二条東3丁目2番

札幌セントラルビル3F

TEL: 011-207-2522 FAX: 011-207-2523



ZENCHI

関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目5番8号岩本町シティプラザビル5F

コールセンター



0120-322-150

ぜんち共済



<http://www.z-kyosai.com/>

[2017年12月作成 17-T08668]



『どんな障がいがあっても、地域で普通に暮らしたい』

障がい者の願いを実現することが事業所協議会の
目的です。

私たちは、『経営』と『志』の統一を目指しています。

体力のある事業所も体力のない事業所も助け合います。

あなたの事業所の入会を待っています。

北海道手をつなぐ育成会
通所事業所連絡協議会

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2・7(4F)

電話(011)251-0855/FAX(011)251-0804

E-mail: doikusei@air.ocn.ne.jp

★会員事業所紹介★

社会福祉法人ホープフロンティア

〒059-0922 白老郡白老町字萩野 310-110

電話(0144)83-3537/FAX(0144)83-3537

E-mail: happy-job-frontier@bz01.plala.or.jp

★多機能型事業所

☆定員…就労継続 B 20人

生活介護 20人

★主な作業

☆菓子・パン製造 ☆印刷

☆養鶏 ☆農作業

☆レストラン ☆売店

☆カフェ ☆刺繍

☆清掃等施設外就労

その他



↑毎年行われている大運動会の様子